



令和6年度福島県
鳥獣被害対策市町
村専門職員候補者
の確保・育成事業



けもんちゅ

東京発着バスツアー

けもんツアーリズム IN なみえ

『けもん（けもんちゅ）』とはけものに関わる人たちを指す造語です。自然豊かな地域では、野生動物を身近に感じることができる反面、様々な問題が発生します。その問題に様々な立場で関わる浪江町の『けもん』のリアルなお話やここでの体験を通して福島の『けもん』のことを知ってください。あなたならではの『けもん』スタイルが見つかるかも？！

参加費:20,000円/人(税込)

定員:20名 先着順 8/31申込〆切



9/14(土)

- 大堀相馬焼絵付け体験
- 浪江のまちづくりを知る
- まち自慢の食材でBBQ
- いこいの村なみえ泊



9/15(日)

- イチジク収穫体験
- サルの追い払い体験
- けものたちの今を知る
- いこいの村なみえ泊



9/16(月/祝)

- 人とけものこれからを考えるワークショップ
- 道の駅なみえでまちの特産を知る



お問合せ
024-983-7015

お申込みはこちら

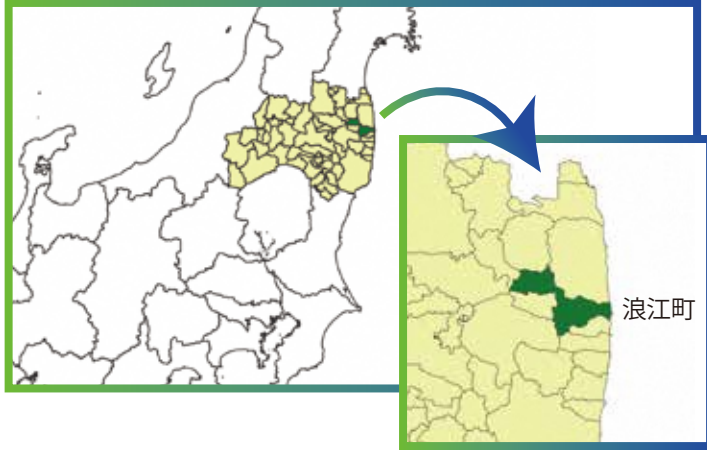
(右記の二次元バーコードのフォームからお申込みください)



開催趣旨

福島県では地域の実情に合った鳥獣被害対策を推進するため、平成29年度より市町村等における鳥獣被害対策専門職員の配置と活動の支援を行っています。しかし、鳥獣被害対策に係る専門職員の全国的な需要の高まりから、人材確保が困難になっています。そこで、県内で活躍中の市町村専門職員の活動を現地で体験するとともに、広く周知することで、市町村専門職員及びその候補者を確保し、市町村専門職員の配置促進を目的に本モデルツアーを開催します。

浪江町



福島県は東西に広く、県内に59の市町村があります。浪江町は太平洋に面する浜通りに位置し、海から山まで多様な自然環境を有する、人口約2千人(R6年5月時点)の町です。積雪はほとんどなく、比較的穏やかな安定した気候の中で、稲作を基本とした農業も盛んな土地柄です。近年は、東日本大震災からの復興の一環として、国内外の研究施設等が建設され、新たな取り組みが次々に始まっています。移住者も増え、2024年 住みたい田舎ランキング1位(総合部門/若者世代・単身者部門)を獲得しました。

行程表



9/14 土	8:00	12:50	13:55	
	出発 (丸の内鍛冶橋駐車場)	⇒ 中型バスで浪江町へ ⇒	昼食 (浪江町内の西内食堂)	⇒ 絵付け体験 (道の駅なみえ)
	15:50	16:35	17:15	20:15
	チェックイン (いこいの村なみえ)	⇒ 町づくりの取組み (TATSUNO BASE) ⇒	夕食・BBQ (TATSUNO BASE)	⇒ 解散 (いこいの村なみえ)
9/15 日	8:40	9:00	10:45	12:00
	出発 (いこいの村なみえ)	⇒ イチジク収穫体験 (棚塩地区) ⇒	イノシシ捕獲体験 (幾世橋防災コミュニティセンター)	⇒ 昼食 (銘酒屋酒屋ともえ)
	13:15	17:00	18:15	19:15
	サルの追い払い体験 (浪江町内)	⇒ 市町村専門職員の取組み (いこいの村なみえ) ⇒	夕食 (いこいの村なみえ)	⇒ 解散 (いこいの村なみえ)
9/16 月・祝	8:45	9:00	12:00	17:30
	チェックアウト (いこいの村なみえ)	⇒ 町づくりの取組みワークショップ (いこいの村なみえ) ⇒	昼食・お土産 (道の駅なみえ)	⇒ 到着(予定) (丸の内鍛冶橋駐車場)

お申込み詳細

- お申込みにあたって、食事の際のアレルギーや宿泊部屋の希望などを伺っております。部屋の希望に関しては、追加料金で一人部屋への変更も承っております。ただし、宿泊場所の空き状況によって、必ずしも希望に添えない場合がありますことを、ご了承願います。
- 各種感染症防止の観点から、滞在先での手指消毒等にご協力をよろしくお願いいたします。

お問合せ

本ツアーのお申込み方法やご宿泊に関するお問合せは・・・ 株式会社NRK 024-983-7015へ
本ツアーの内容及び本事業に関するお問合せは・・・ NPOおーでらす ohderasu@group.plala.or.jpへ